

令和 2 年 度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

国 語

(前期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、全て、解答用紙に記入すること。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1 ページから 6 ページまであります。
- 5 解答用紙の、小計の欄には何も書かないこと。

一 次の(一)～(四)の問いに答えなさい。

(一) 次の①～⑤の——の平仮名の部分を漢字で書きなさい。

- ① こうくう会社を見学する。
- ② 優勝こうほに挙げられる。
- ③ 帰り道でペンをひろう。
- ④ おさない頃の記憶がよみがえる。
- ⑤ 美しい輝きをはなつ。

(二) 次の①～⑤の——の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 暫定的に決める。
- ② 会議が円滑に進む。
- ③ コップの縁を拭く。
- ④ 東京の本社に赴く。
- ⑤ 芝生の上に寝転ぶ。

(三) 次の①、②は、(例)で示した熟語と同じように、反対の意味の漢字を組み合わせた二字の熟語です。□に当てはまる漢字をそれぞれ書きなさい。

(例) 善悪

- ① 増 □
- ② □ 衰

(四) 次の手紙は、上州はるなさんが群馬太郎さんに宛てて書いたものです。

A、Bに当てはまるものの組み合わせとして、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

A

秋晴れが美しい季節、いかがお過ごしでしょうか。
 先日は素敵なメッセージをいただき、ありがとうございました。
 文面からは太郎さんの優しさや思いやりの気持ちがとてもよく
 伝わってきて、太郎さんのことをなつかしく思い出しました。
 私も、合唱コンクールに向けて頑張っていると思います。
 近いうちにお目にかかれる日を楽しみにしています。風邪など
 ひかれませんよう、お元気で過ごしてください。

十月十日

敬具

○○○○○

B

- ア A 前略 B 上州はるな
- イ A 拝啓 B 上州はるな
- ウ A 前略 B 群馬太郎様
- エ A 拝啓 B 群馬太郎様

二 次の(一)～(四)の問いに答えなさい。

(一) 次の文について、――の部分が発飾する文節として、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

彼は、クラスで最も背が高い生徒です。

ア クラスで イ 背が ウ 高い エ 生徒です

(二) 次の文の――の部分と同じ意味で「られる」が用いられているものとして、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

突然、後ろから話しかけられる。

ア 担任の先生に褒められる。
イ 社長がもうすぐここに来られる。
ウ 朝六時には間違いなく起きられる。
エ 昨年のがなつかしく感じられる。

(三) 次の文の□に当てはまる語として、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

彼女は□その場所にいたように話し始めた。

ア たとえ イ もしも ウ あたかも エ めったに

(四) 次の①、②の対話の□に当てはまる表現として、後のア～エから最も適切なものを選びなさい。

① Aさん 私にはこの問題集は難しかったみたい。もう少し簡単なものにしてようかしら。

Bさん 確かに難しいかもしれないけれど、僕は最後まで頑張ってみるよ。□が大切だと思うからね。

ア 我田引水 イ 初志貫徹
ウ 疑心暗鬼 エ 針小棒大

②

Aさん 昨日の委員会では、Bさんの発言のおかげで議論が深まったと思うよ。

Bさん 前から課題に感じていたからね。□ことができたと思っっているよ。

ア 息をのむ イ 門をたたく
ウ お茶を濁す エ 一石を投じる

三 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

〔無名草子〕による。

(一) 文中――「やうなる」を現代仮名遣いで書きなさい。

(二) 文中――「つれづれなる折」の意味として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 忙しくて余裕がないとき

イ することがなく退屈なとき

ウ 明るく前向きな気分するとき

エ 昔を思い出したくなったとき

(三) 本文の内容についての説明として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 筆者は、手紙には昔の人の知恵がいろいろと書かれていると述べている。

イ 筆者は、手紙を大切に保管しておくことで人生が豊かになると述べている。

ウ 筆者は、昔の手紙を見るとその当時に戻ったような気分になると述べている。

エ 筆者は、手紙は古くて字がかすれたものほどうじみじみとした趣がある」と述べている。

四 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

〔訓読文〕

著作権の関係により本文は省略します。

〔書き下し文〕

著作権の関係により本文は省略します。

〔「易経」による。〕

(注) 君子……立派な君主。

(一) 〔訓読文〕には、返り点「レ」が抜けている箇所が二箇所あります。

〔書き下し文〕の読み方になるように、必要となる「レ」を、解答用紙の適切な箇所に二つ書き加えなさい。

(二) 〔訓読文〕中「安」とありますが、ここでの「安」の意味を表している二字の熟語として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 安易 イ 安価 ウ 安泰 エ 安打

(三) 本文で述べられていることとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 失敗しても自分の信念に従い努力することが重要だということ。
- イ 人には個性があることを理解して他者と関わるべきだということ。
- ウ 良い出来事も悪い出来事も全て記憶しておくのがよいということ。
- エ 満足できる状態であっても常に備えておくことが大切だということ。

五 次の文章を読んで、後の(一)～(六)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(中屋敷均 『科学と非科学』 その正体を探る』による。)

(注) 漸進的……徐々に進むさま。

(一) 文中□に当てはまる語として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア しかし イ だから ウ つまり エ なぜなら

(二) 文中A——「それ」の指し示す内容として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 二つの異なる性質を内包すること。

イ もとの状態を全て維持し続けること。

ウ 特徴的な性質を徐々に明らかになること。

エ 過去の状態から少しずつ変化していくこと。

(三) 文中B——「枚挙にいとまがない」の意味として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 難しすぎて証明できない

イ 数が多くて数えきれない

ウ 一般的には知られていない

エ 少なすぎて見つけられない

(五) 本文の構成や表現の特徴について説明したものとして、次のア～オから適切なものを二つ選びなさい。

ア 冒頭部で提示した考えに関して、具体例を重ねて説明している。

イ 科学者の発言を引用して、二つの立場の違いを明確にしている。

ウ 歴史的事実や数値を根拠として、文章に説得力を持たせている。

エ 複数のデータを比較して、検証した結果を丁寧にまとめている。

オ 断定的な表現を用いて論を展開させ、最後に問題提起をしている。

(六) 本文の要旨を、八十字以上、百字以内で書きなさい。(句読点等も一字として数えること。)

(四) 文中C——「現実をよく説明する「適応度の高い仮説」とあります

が、この言葉と対義的な関係にある表現を、本文から二十字で抜き

出して書きなさい。(句読点等も一字として数えること。)